

(財) 日本レクリエーション協会公認

レクリエーション・インストラクター 資格取得のための養成講習会

＝本年度より新カリキュラムにて開催＝

レクリエーションを『わくわく』『どきどき』で体験し、地域・ふれあいサロンなどのボランティアに活かしてみませんか？レクリエーションは、私たちの生活に笑顔をよんでくれます。

この講習会は、レク・インストラクター資格取得に必要な「理論 15 時間」・「実技 36 時間」の単位が含まれており、全単位を取得されますとレク・インストラクター公認指導者の申請ができます。

主催：静岡県レクリエーション協会
後援：掛川市教育委員会
日程：平成 21 年 5 月 2 日（土）～7 月 4 日（土） 全 15 回
会場：東遠カルチャーパーク総合体育館「さんりーな」研修室
426-0043 掛川市大池 2250 電話 0537-22-5553



<交通アクセス>

- ・ JR 掛川駅南口よりタクシー 約 10 分
- ・ JR 掛川駅北口より 市内循環バス北回りで、約 30 分「さんりーな入口」下車
- ・ 東名掛川インターより 車で約 15 分
- ・ 掛川バイパス西郷インターより車で約 5 分

定員：40 名程度

受講料：全日程参加 30,000 円

(平日：1,500 円 休日：3,000 円)

- ・ 受講料は、全て当日徴収いたします。
- ・ 休日は 1 日を通しての総合学習になります。
- ・ クラフト講習では別途、教材費を頂く場合があります。

キャンセル料：開催 3 日前までは 1 回につき手数料 1,000 円、開催 2 日前から全額頂きます。

申込方法：必要事項を裏面の申込用紙に記入し、静岡県レクリエーション協会へ FAX、または郵送でお申込ください。

申込書確認後、1 週間以内に受講票をお送りいたします。

- その他
- ・ 会場内は全て上履きが必要です。特に実技の場合は体育館シューズが必要です。
 - ・ 昼食は各自で用意ください。会場の近くにはあまりありません。

申込・問い

合わせ先：〒420-0068 静岡市葵区田町 1 丁目 70-1

静岡県レクリエーション協会

TEL 054-254-0919 FAX 054-254-0925

E-mail: shizu-rec@youthnet.or.jp

県レク協会行

平成 21 年度 レク・インストラクター養成講習会参加申込書

氏名			
住所 (自宅)	〒	TEL	()
受講料領収書宛先	※個人名以外で受講料を納る場合はご記入ください		

お預かりした個人情報につきましては、当協会主催の講習会の運営・ご案内等を目的として取り扱います。

=講習会日程表=

※「申込」欄に受講希望を項目毎に○印をつけてください。



回	月日	曜日	講習開始時間	科目	学習テーマ	時間	※申込
1	5/2	(土)	9:15		開講式・オリエンテーション(今後のすすめ方等の説明)	1.0	
			10:15	理論	A-1 レクリエーションの意義	1.5	
			12:35	実技	D-3 コミュニケーション・ワークⅢ(アイスブレイキングとは)	1.5	
			14:10	実技	D-4 コミュニケーション・ワークⅣ(アイスブレイキング方法)	1.5	
2	5/9	(土)	9:15	理論	A-2 レクリエーション運動を支える制度	1.5	
			10:50	実技	E-1 目的にあわせたレク・ワークとは	1.5	
			13:10	実技	D-1 コミュニケーション・ワークⅠ(ホスピタリティーとは)	1.5	
			14:45	実技	D-2 コミュニケーション・ワークⅡ(ホスピタリティーの示し方)	1.5	
3	5/13	(水)	19:15	理論	A-3 レク・インストラクターの役割	1.5	
4	5/16	(土)	10:00	実技	F-1 対象にあわせたレク・ワークとは	1.5	
			12:30	理論	B-1 ライフスタイルとレクリエーション	1.5	
			14:00	実技	E-5 指導実習1-1(介護予防のためのつどいの指導案の作成)	1.5	
			15:30	実技	E-6 指導実習1-2(作成した指導案に基づいて実際に展開して、評価を受け、確認する)	1.5	
5	5/20	(水)	19:15	理論	B-2 少子高齢社会の課題とレクリエーション	1.5	
6	5/27	(水)	19:15	実技	G-① 演習1-1(子どもを対象にしたプログラムの体験)	1.5	
7	6/3	(水)	19:15	理論	C-1 レクリエーション事業とは	1.5	
8	6/6	(土)	9:15	実技	G-② 演習1-2(高齢者を対象にしたプログラムの体験)	1.5	
			10:50	理論	C-2 事業計画Ⅰ 集団を介して個人にアプローチする事業の作り方	1.5	
			13:10	実技	H-② 演習2-2(子どもを対象にしたプログラムの指導案を作成して実際に展開し、評価を受け、確認する)	3.0	
9	6/10	(水)	19:15	実技	G-③ 演習1-3(どんな場面でも使える手あそびのいろいろ)	1.5	
10	6/13	(土)	9:15	実技	E-2 素材・アクティビティの選択(介護予防を中心にプログラムを考える)	1.5	
			10:50	理論	C-3 事業計画Ⅱ 市民を対象とした事業の作り方	1.5	
			13:10	実技	F-3 指導実習2-1(子どもを中心に考えたプログラムの指導案の作成)	1.5	
			14:45	実技	F-4 指導実習2-2(作成した指導案に基づいて実際に展開して、評価を受け、確認する)	1.5	
11	6/17	(水)	19:15	実技	F-2 対象にあわせたアレンジ法の応用(親子で楽しむ体操や、あそびの実践)	1.5	
12	6/24	(水)	19:15	理論	B-3 地域とレクリエーション	1.5	
13	6/27	(土)	9:15	実技	E-3 素材・アクティビティの提供(介護予防で使える体操等のプログラムの体験)	1.5	
			10:50	実技	G-④ 演習1-4(簡単に楽しむニュースポーツ)	1.5	
			13:10	実技	H-① 演習2-1(高齢者を対象にしたプログラムの指導案を作成して実際に展開し、評価を受け、確認する)	3.0	
14	7/1	(水)	19:15	実技	E-4 対象者の間の相互作用の活用方法(支援技術の向上をめざすプログラム)	1.5	
15	7/4	(土)	9:15	実技	G-⑤ 演習1-5(地域で活かせるプログラムの体験)	1.5	
			10:50	理論	C-4 レクリエーション活動の安全管理	1.5	
			13:10	実技	H-③ 演習2-3-1(地域を対象にしたプログラムの指導案を作成して実際に展開し、評価を受け、確認する)	1.5	
			14:45	実技	H-③ 演習2-3-2(地域を対象にしたプログラムの指導案を作成して実際に展開し、評価を受け、確認する)	1.5	
			16:15			オリエンテーション(申請のし方等の説明)	0.5